

＜滋賀県教育長賞 2年生の部＞



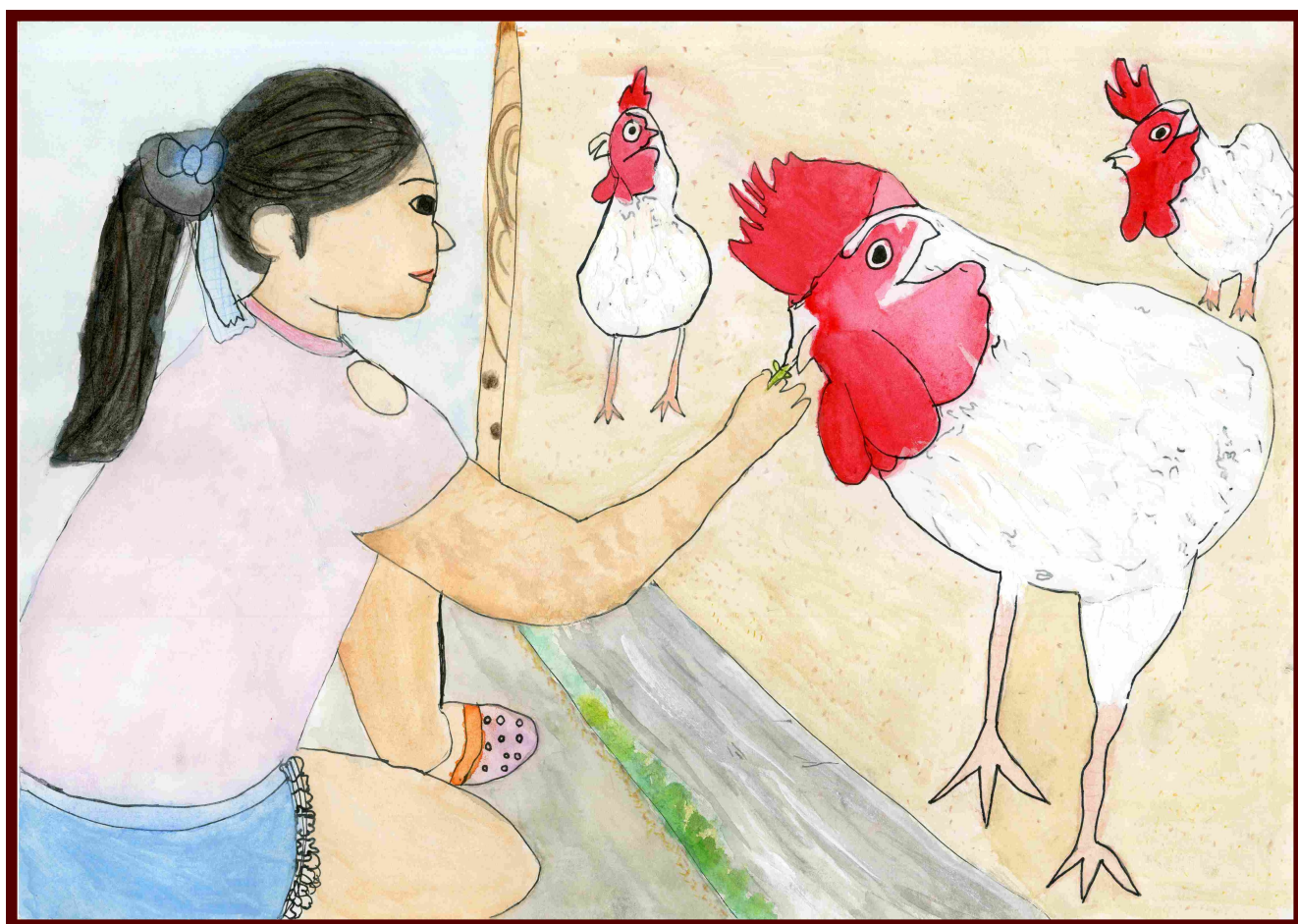
「大きな牛」

東近江市立八日市西小学校 藤田 桜輔 さん

〔 講 評 〕 ～ 審査員の先生より ～

画面いっぱいに描かれた牛の顔が、強いインパクトを与えます。横向きではなく真正面から捉えられているため、牛がこちらをじっと見つめているような臨場感があります。この大きくて愛らしい牛の表情に、見る者は自然と心を動かされます。口や足の形状といった牛の特徴もよく捉えられています。

＜滋賀県教育長賞 4年生の部＞



「おばあちゃん家の鶏」

大津市立堅田小学校 武田 陽依 さん

〔 講 評 〕 ～ 審査員の先生より ～

子どもが大きな白い鶏に餌をやっている瞬間がていねいに捉えられています。子どもと鶏の視線が合っていることで、愛情や優しさが伝わってきます。優しい色づかいと構図で、生命の温もりを感じさせる作品です。



＜滋賀県教育長賞 6年生の部＞



「夏野菜を

冷やして食べるぞ」

彦根市立城北小学校

大橋 琉翔 さん

〔 講 評 〕 ～ 審査員の先生より ～

見事に育った夏野菜と水しぶきが画面全体に飛び散る構図から、見ている人にまで水しぶきが当たっているような迫力が伝わってきます。光り輝く光沢を見事に表現することで美味しさが伝わる素敵な作品になりました。